

V 事業点検の概要

1 目的

県が実施する事業について、その目的又は目標に照らして、必要性、有効性、効率性などの観点から点検を行い、その結果を翌年度以降の事業の改善等に反映させます。

2 点検の対象事業

平成 25 年度に実施した事業のうち、職員の給与費や内部管理経費のみの事業などを除く全ての事業（863 事業）を対象としました。

3 点検の主体及び方法

事業担当部局が事業改善シートにより自己点検を実施しました。

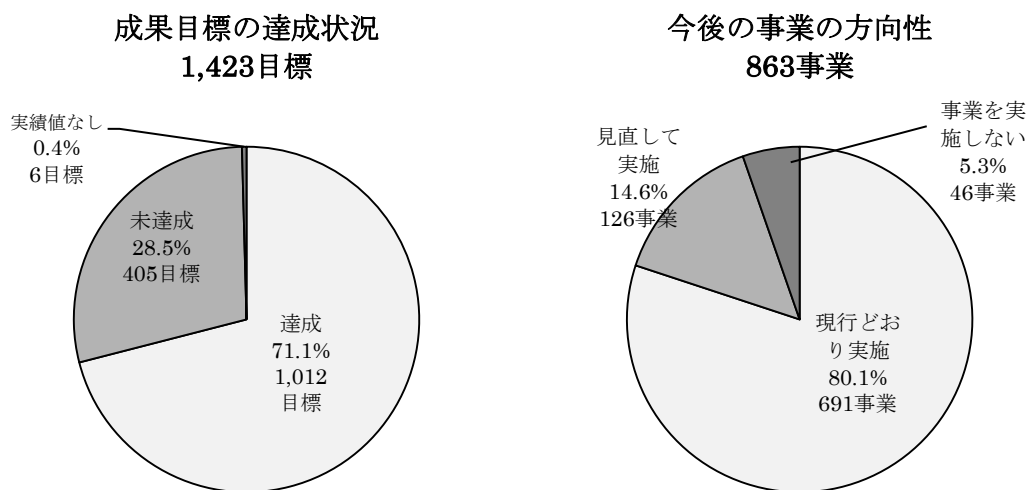
4 点検の内容

- ア 事業実績 …予算に基づき実施した事業の内容
- イ 事業コスト …予算額、決算額、概算人件費などの事業コスト
- ウ 成果目標の達成状況 …予算編成時に設定した「成果目標」の達成状況の把握と分析
- エ 今後の事業の方向性 …事業の平成 26 年度予算での対応状況や今後の方向性

5 点検結果

1,423 目標の達成状況は、全体の 71.1%に当たる 1,012 目標が「達成」、28.5%に当たる 405 目標が「未達成」でした。

これを受け、事業担当部局は 863 事業について自己分析を行い、今後の事業の方向性を検討しました。この結果、14.6%に当たる事業が「見直して実施」になりました。



(1) 部局別の点検結果

部局名	事業数	成果目標			
		達成	未達成	実績値なし	計
危機管理部	6	5	2	0	7
企画振興部	39	43	10	3	56
総務部	10	10	2	0	12
県民文化部	57	72	32	0	104
健康福祉部	183	233	89	0	322
環境部	20	22	17	0	39
産業労働部	68	83	35	2	120
観光部	34	33	29	0	62
農政部	113	160	47	0	207
林務部	100	96	43	1	140
建設部	96	121	34	0	155
会計局	2	0	0	0	0
企業局	4	10	5	0	15
教育委員会	103	113	49	0	162
警察本部	24	11	11	0	22
各局	4	0	0	0	0
計	863	1,012 (71.1%)	405 (28.5%)	6 (0.4%)	1,423 (100.0%)

(2) 今後の事業の方向性

	現行どおり実施	見直して実施	事業を実施しない	計
事業数	691 (80.1%)	126 (14.6%)	46 (5.3%)	863 (100.0%)

6 点検結果の活用

事業点検の結果は、翌年度以降の事業の改善や新たな事業の企画立案等に活用します。

なお、本年度は17事業について、県民と協働で将来に向けた事業の改善を図る「県民協働による事業改善」を実施しました。